

小・中学校と地域の交流を紹介

みたねの学校

美点監視

地域の伝統・文化を発信 ふるさと学習交流会を開催



車椅子を体験
先月、琴丘小学校4年生が、車椅子を体験しながら福祉学習に取り組みました。(町社会福祉)

協議会の協力により、初めは車椅子の体験から、バスケットボール選手、田中健さん(三種町在住)の講話を聞いた。生活を送る際の車椅子の活用方法や、車椅子の構造などについて、講師の講話を聞いた。その後、車椅子の体験を行いました。

先月16日、「ふるさと学習交流会」が開催され、3小学校が日頃の取り組みの様子を発表しました。オープニングでは八童園書ボランティア「はみんぐ」(宮田和子代表)による紙芝居が披露され、会を盛り上げていただきました。続いて金岡小学校は伝説ある七星神社奉納相撲の歴史や経緯、今後への思いを発表しました。鈴木柊さん(下岩川小6年)は「今も伝統を引継いでほしい」と感想を話しました。森岳小学校は女子による通リ音頭に始まり、森岳歌舞伎の歴史や今後の願い、歌舞伎弁当の取組を発表しました。寺沢琉衣さん(湖北小6年)は「踊りは息が合つてとても上手でした。」と感想を話しました。

森岳小学校

金岡小学校

先月13日、下岩川小学校の全校児童が「ふるさと元気プロジェクト」として「特別養護老人ホーム」を訪れ、元気な夏をテーマにした歌や合奏、高学年はゲームで交流しました。入所者の皆さんが、

と感想を話しました。浜口小学校は前庭に作った観音池(ドラゴンの泉)を活用した八郎湖の水環境を守るための取組について発表しました。三浦紗妃さん(琴丘小6年)は「条件がそろわないと生き物は生育しないことがわかった。」と感想を話しました。アンケートでは「ふるさと再発見ができた。もつと町民にアピールした方がいいと思う。(地域住民)」「各校で色々な取組をしていることがわかった。(保護者)」「各地区の特徴がわかる良い機会でした。」と感想を話しました。

下岩川小学校

浜口小学校

第9号
—発行者—
三種町教育委員会
教育活動推進員
渡邊 清彦

先月、琴丘小学校に地域の企業より冷水器の寄贈があり、この度、感謝の集いが開催されました。創業100周年を迎えた島慶商事様(島山慶午代表)が秋田銀行の協力により地域貢献の一環で行う事業のこと。集会で島山中症予防のた冷水器を利用し健康に気を付けながら元気な夏を

園児は年16回程度体験しているそうです。本日のお花やお菓子を確認した後、お茶の頂き方を学びました。次に、園児4名が運んできたお茶を園を訪れ体験しました。幼稚園には専用

冷水器の寄贈があり、この度、感謝の集いが開催されました。創業100周年を迎えた島慶商事様(島山慶午代表)が秋田銀行の協力により地域貢献の一環で行う事業のこと。集会で島山中症予防のた冷水器を利用し健康に気を付けながら元気な夏を

園児は年16回程度体験しているそうです。本日のお花やお菓子を確認した後、お茶の頂き方を学びました。次に、園児4名が運んできたお茶を園を訪れ体験しました。幼稚園には専用

成長してほしい。」と話しました。児童を代表して鈴木響介さん(6年)は「休み時間に利用できるのうれしい。大切に使用したい。」と感謝のことばを述べた後、金希優亜さん(6年)が児童会からの感謝状を贈りました。高橋校長は「大変感謝している。特に猛暑の夏、子どもたちの健康維持に役立っていた。」と謝辞を述べました。

園児は年16回程度体験しているそうです。本日のお花やお菓子を確認した後、お茶の頂き方を学びました。次に、園児4名が運んできたお茶を園を訪れ体験しました。幼稚園には専用

お茶会を体験

湖北小学校では学年ごとにお茶会を体験しながら日本の伝統文化を学びました。4年生は八童幼稚園を訪れ体験しました。幼稚園には専用

園児は年16回程度体験しているそうです。本日のお花やお菓子を確認した後、お茶の頂き方を学びました。次に、園児4名が運んできたお茶を園を訪れ体験しました。幼稚園には専用

成長してほしい。」と話しました。児童を代表して鈴木響介さん(6年)は「休み時間に利用できるのうれしい。大切に使用したい。」と感謝のことばを述べた後、金希優亜さん(6年)が児童会からの感謝状を贈りました。高橋校長は「大変感謝している。特に猛暑の夏、子どもたちの健康維持に役立っていた。」と謝辞を述べました。

園児は年16回程度体験しているそうです。本日のお花やお菓子を確認した後、お茶の頂き方を学びました。次に、園児4名が運んできたお茶を園を訪れ体験しました。幼稚園には専用